

国際交流

1. 学生の海外留学

最近、わが国の生活水準の高まりと交通・情報手段の発達に伴い、海外留学を目指す人が増えています。多くの人が海外留学により、人的交流を深め、異文化における相互理解を高めるといことは、日本人が国際社会で活躍していく上で重要なことです。

海外留学は学修を深めるための一つの手段です。ちょっと思い立ったからとか、海外への漠然としたあこがれから、というような安易な動機ならば、短期間の海外旅行で充分です。この海外留学を実現するには、留学目的、語学力、費用など入念な準備が必要不可欠となり、入学後の早い時期から目標をもち準備しておくことが大切です。

英語圏の大学では、TOEFL (Testing of English as a Foreign Language 英語圏の大学、大学院への入学を希望する外国人のための英語の学力共通テスト) スコアが重要視されます。(スコアは550点以上が望ましい) また、これ以外の大学についてもそれなりの語学力が必要です。早くから留学先を決め外国語の勉強をはじめておいてください。

※留学の手引き

詳細は、本学ホームページ(http://www.geidai.ac.jp/life/abroad/study_abroad) 「学生生活>留学生・藝大からの留学>藝大からの留学>留学の手引き」に掲載

2. 海外留学のための奨学金

留学生交流支援制度に基づく派遣留学生に奨学金が支給されますが、対象は限られ少数です。私費で留学する場合には、資金計画を立てておくことが大切です。

生活費は、日本と同程度の金額で、航空運賃とその他雑費の支出を予定すればよいでしょう。

(1) 日本政府の奨学金によるもの

海外留学支援制度 (協定派遣)

この制度の趣旨は、わが国の大学が、外国の大学と学生交流に関する、協定等を締結し、これに基づき外国の大学へ学生を派遣する場合に、当該大学から派遣される学生に対して国が奨学金を支給し、もって諸外国の大学との留学生交流の一層の拡充を図り、相互の教育・研究水準の向上を費するとともに、各国間の相互理解と友好親善を増進することを目的とするものです。

◇対象者

大学の学部又は大学院に在学しているもので次の要件を満たす者

- ア 本学の短期留学生派遣計画に基づき、派遣先大学に留学を希望し、派遣先大学が留学を許可するもの
- イ 学業成績が優秀で、人格等に優れている者
- ウ 経済的理由により自費での留学が困難な者
- エ 海外での留学期間終了後、再び本学に戻り、学業を継続する者
- オ 派遣先大学所在国への入国に当たり、「留学」に必要な査証の取得が確実な者
- カ 派遣プログラム参加にあたり、他団体等から派遣プログラム参加のための奨学金を受ける場合、他団体等からの奨学金の支給月額合計額が、本制度による奨学金月額を超えない者

◇派遣期間

8日以上1年以内

◇奨学金支給

12か月以内

海外留学支援制度（大学院学位取得型）

修士または博士の学位取得を目指し、海外の大学に留学する学生等を対象とした奨学金です。留学生交流の一層の拡充を図り、我が国と諸外国との相互理解と友好親善を増進し、国際的にも指導的立場で活躍できる優秀な人材の育成及び高度化に努め、グローバル人材の育成に必要な日本人学生の海外留学を促進するとともに、我が国の国際化・国際競争力強化に資することを目的としています。応募者の要件は募集要項にて確認してください。

◇派遣期間・奨学金支給期間

修士学位取得：2年

博士学位取得：3年

（2）外国政府又は政府機関等の奨学金によるもの

現在、フランス、ドイツ、イタリア、スイス、スウェーデン、デンマーク、ノルウェー、フィンランド、オーストリア、ベルギー、アイルランド、イスラエル、インド、インドネシア、中国、韓国、メキシコ等の諸国が奨学金を支給して、わが国から留学生を招致しています。ただし、毎年募集しない国もあります。

詳細については、各国の留学情報提供機関（大使館等）のサイトまたは、日本学生支援機構（JASSO）の海外留学支援サイト（http://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/scholarship_foreign/）をご覧ください。

（3）日本学生支援機構によるもの

官民協働海外留学支援制度～トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム～

この制度は、2020年までに我が国の学生の海外留学を倍増するという政府の目標の下、官民が協力して海外留学を支援するために創設された、独立行政法人日本学生支援機構が募集する海外留学支援制度です。

同プログラムでは、アカデミックな留学だけでなく、インターンシップやボランティア、フィールドワークなど、多様な活動を支援しています。奨学金は給付形式で、留学地域に応じた奨学金と留学準備金、授業料相当額が支給されます。また、留学経験の質を高めるため留学研修や、留学後の継続的な学習や交流の場としての留学生のネットワークの提供が行われます。

応募要件等は募集時期によって異なりますので、詳細についてはトビタテ！留学JAPAN日本代表プログラムウェブサイト（<http://www.tobitate.mext.go.jp/>）をご覧ください。

（4）その他の奨学金

大学の推薦が必要な奨学金への応募については、本学の国際化に関する特設Webサイト

「GEIDAIxGLOBAL」の奨学金情報ページ（<http://global.geidai.ac.jp/guide/g2/scholarship/>）で応募方法等の詳細を確認してください。

3. 日本学生支援機構 留学情報

日本学生支援機構は、日本と諸外国との高等教育分野の留学交流を促進するため、各種の情報提供サービスを行っています。

ウェブサイトにおいては海外留学・日本留学に関する情報提供や出版・イベント等の案内を行っています。

留学情報ウェブサイト <http://ryugaku.jasso.go.jp/>

4. 大学間交流協定締結一覧

平成30年1月現在

対象学部	相手方大学等名	国名	締結年月日	
全学	ベルリン芸術大学	ドイツ	平成27年10月9日	
	オランダ芸術科学保存協会	オランダ	平成28年2月1日	
美術学部	シラバコーン大学	タイ	平成25年8月2日	
	ラサール芸術大学	シンガポール	平成19年9月28日	
	ソウル大学校美術大学	韓国	平成1年12月7日	
	大邱大学校	韓国	平成18年3月7日	
	韓国傳統文化大學校	韓国	平成21年6月23日	
	ベトナム美術大学	ベトナム	平成27年3月20日	
	中央美術学院	中国	平成1年4月1日	
	清華大学美術学院	中国	平成12年11月7日	
	中国美術学院	中国	平成17年7月28日	
	敦煌研究院	中国	平成26年2月20日	
	広州美術学院	中国	平成26年9月22日	
	国立台南芸術大学	台湾	平成17年6月16日	
	国立台湾芸術大学	台湾	平成21年6月8日	
	国立台北芸術大学	台湾	平成21年7月27日	
	国立台湾師範大学	台湾	平成27年4月24日	
	アナドル大学	トルコ	平成14年12月20日	
	ミマール・シナン美術大学	トルコ	平成17年10月10日	
	ベツァルエル美術デザインアカデミー	イスラエル	平成26年1月21日	
	シドニー大学	オーストラリア	平成17年5月3日	
	グリフィス大学	オーストラリア	平成19年9月28日	
	シカゴ美術館附属美術大学	アメリカ	平成16年9月17日	
	アアルト大学美術デザイン建築学科	フィンランド	平成23年1月11日	
	UCA芸術大学	イギリス	平成14年5月13日	
	ロンドン芸術大学	イギリス	平成18年12月1日	
	ロイヤルアカデミースクールズ	イギリス	平成22年4月1日	
	グラスゴー美術大学	イギリス	平成25年5月24日	
	ワイマール・パウハウス大学	ドイツ	平成15年12月18日	
	ハレ・ブルグ・ギービヒェンシュタイン芸術大学	ドイツ	平成17年1月10日	
	シュトゥットガルト美術大学	ドイツ	平成17年1月12日	
	パリ国立高等美術学校	フランス	平成19年4月5日	
	ナント芸術大学	フランス	平成22年6月17日	
	エコール・ブール国立工芸学校工芸科	フランス	平成24年10月9日	
	カタルーニャ工科大学 パルセロナ建築学部	スペイン	平成22年7月9日	
	ミラノ工科大学	イタリア	平成20年10月24日	
	トリノ工科大学	イタリア	平成21年7月9日	
	ウィーン工科大学 建築・地域計画学部	オーストリア	平成18年11月3日	
	ウィーン応用芸術大学	オーストリア	平成21年2月20日	
	ウィーン美術アカデミー美術学部、建築学部	オーストリア	平成24年7月19日	
	プロツワフ美術大学	ポーランド	平成19年8月31日	
	リヒテンシュタイン国立大学	リヒテンシュタイン	平成16年6月30日	
	スミソニアン研究所フリーア美術館、サッカー美術館	アメリカ	平成14年7月30日	
	チューリッヒ芸術大学	スイス	平成28年5月18日	
	メルボルン大学ピクトリア・カレッジ・オブ・アート	オーストラリア	平成29年2月3日	
	淑明女子大学校	韓国	平成29年2月28日	
	ミュンスター美術アカデミー	ドイツ	平成29年4月3日	
	アテネ国立芸術大学	ギリシャ	平成29年6月15日	
	ヴァイマル古典財団	ドイツ	平成29年8月15日	
	ヴェルツブルク・シュヴァインフルト応用科学大学	ドイツ	平成29年9月14日	
	音楽学部	ソウル大学校音楽大学	韓国	平成13年4月24日
		中央音楽学院	中国	平成5年4月1日
上海音楽学院		中国	平成16年12月16日	
陝西師範大学音楽学院		中国	平成23年12月29日	
シベリウス音楽院		フィンランド	平成4年12月10日	
英国王立音楽院		イギリス	平成10年5月18日	
王立北部音楽院		イギリス	平成13年10月12日	
ミュンヘン音楽演劇大学		ドイツ	平成1年7月31日	
シュトゥットガルト音楽演劇大学		ドイツ	平成1年7月31日	
パリ国立高等音楽舞踊院		フランス	平成9年11月10日	
ウィーン音楽演劇大学		オーストリア	平成8年5月27日	
ジュネーヴ音楽大学		スイス	平成26年6月1日	
リスト音楽院		ハンガリー	平成27年7月24日	
ウズベキスタン国立音楽院		ウズベキスタン	平成16年5月5日	
リューベック音楽大学		ドイツ	平成29年5月23日	
美術音楽	韓国芸術総合学校	韓国	平成17年12月6日	
	新疆芸術学院	中国	平成17年11月24日	
映像	韓国映画アカデミー	韓国	平成19年8月3日	
	国立高等装飾芸術学校 (ENSAD)	フランス	平成27年9月1日	
	檀国大学映像コンテンツ専門大学院	韓国	平成27年12月22日	
	フランス国立映画学校 (フェミス)	フランス	平成28年6月1日	
	テヘラン芸術大学映画演劇学部	イラン	平成29年10月1日	